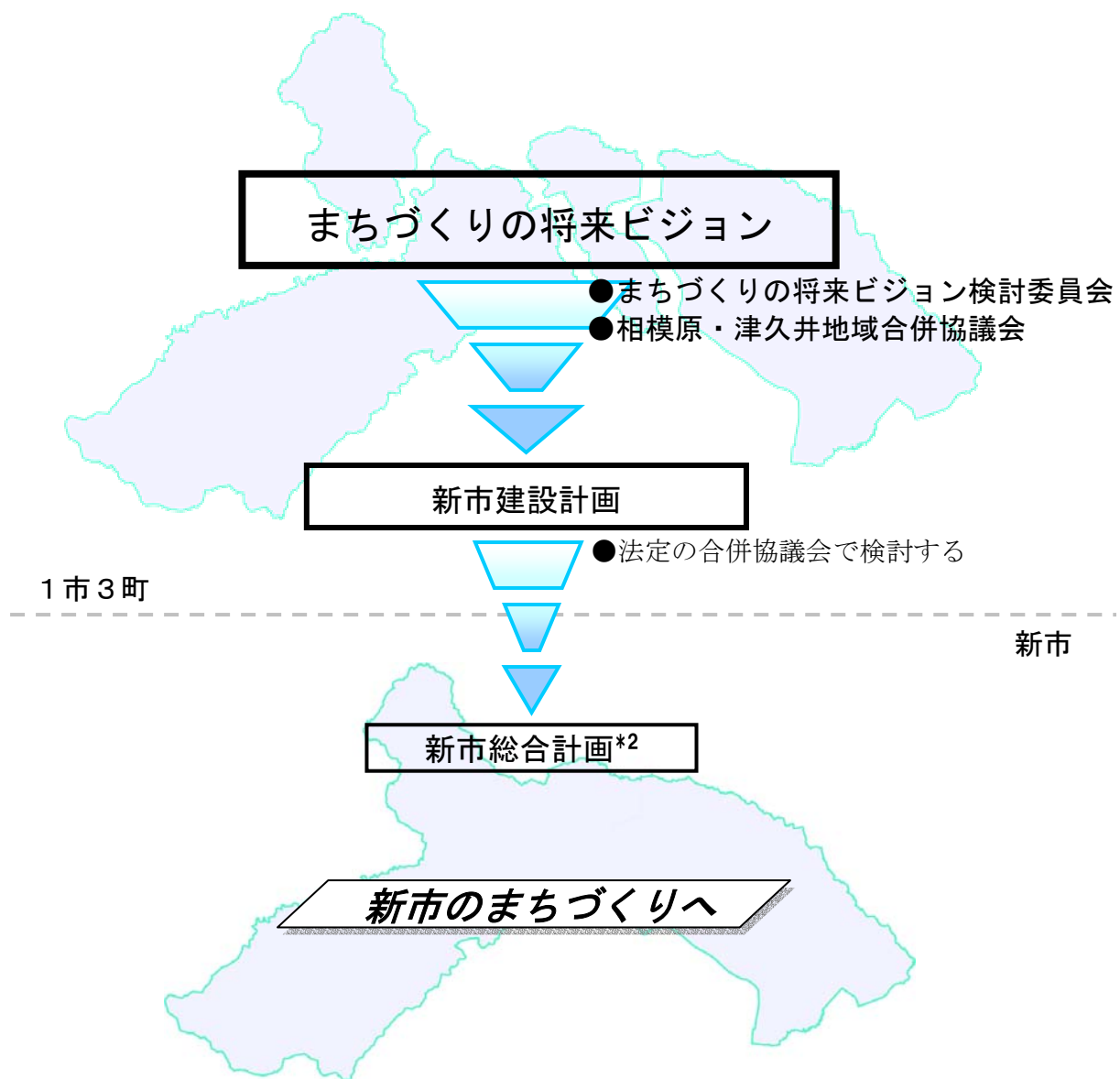


第1章 まちづくりの将来ビジョン策定にあたって

1. 策定の趣旨

「相模原・津久井地域まちづくりの将来ビジョン」（以下「ビジョン」という。）は、相模原市、城山町、津久井町及び相模湖町の1市3町が合併した場合にどのようなまちづくりを目指すのかについて、そのイメージを住民の皆様に分かりやすくお示しし、合併についてさらに検討を進めていくための材料とするものです。

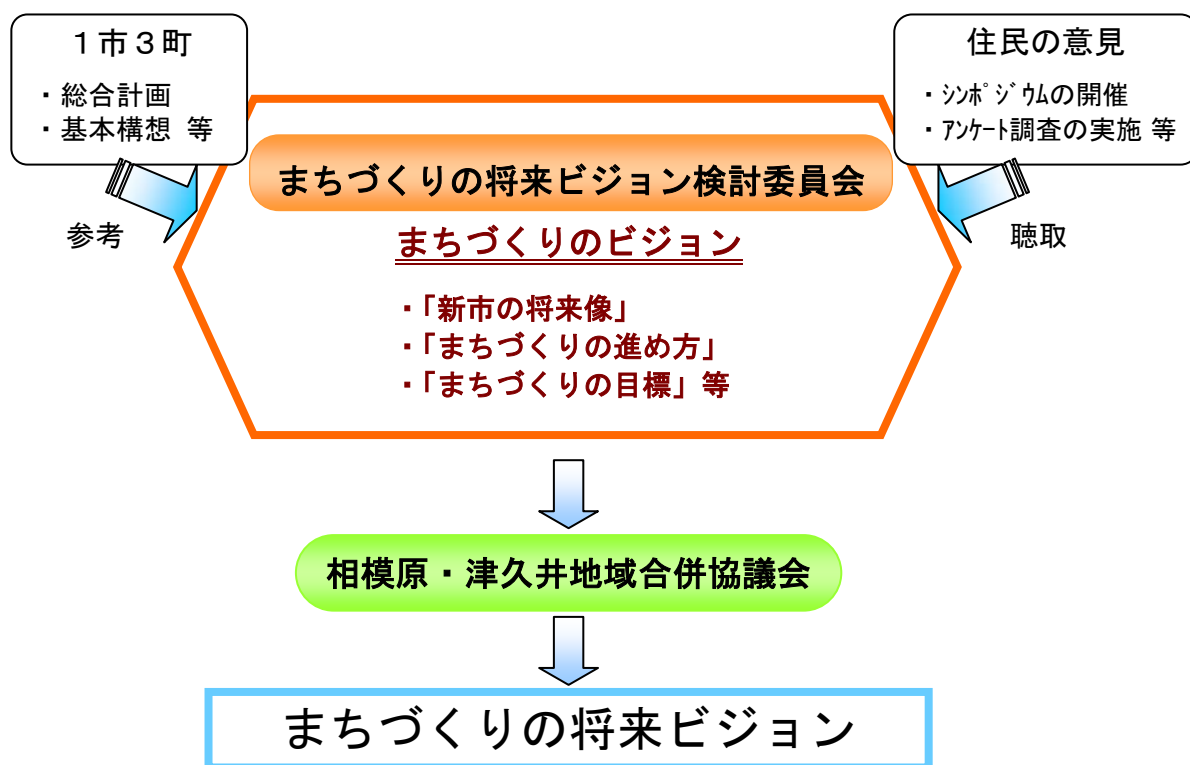
今後さらに検討が進み、各市町の議会の議決を経て法定の合併協議会が設置された場合は、新市建設の基本方針や根幹的な事業について定める「新市建設計画*1」策定の際に活用され、反映されることとなります。



2. 策定の方針

ビジョンの策定にあたっては、一般公募の住民及び学識経験者で組織された「まちづくりの将来ビジョン検討委員会」（以下「まちづくり検討委員会」という。）において、1市3町が抱える課題について認識を共有するとともに、各市町がこれまで取り組んできたまちづくりの考え方を踏まえながら、新市の将来の夢を語り合って作成しました。

更に、住民の皆様にも、素案をシンポジウムなどで説明するとともに、アンケート調査などにより広く意見を聴取し、最終的にまちづくり検討委員会の中で集約を行い、相模原・津久井地域合併協議会で協議の上、決定されたものです。



(1) 対象エリア

相模原市、城山町、津久井町、相模湖町が合併して1つの市になることを想定し、1市3町全域を対象とします。

(2) 住民意見の反映

シンポジウム、パブリック・コメント、アンケート調査など、幅広い住民の意見の把握に努め、ビジョンに反映しました。

(3) 地域特性の尊重

1市3町には、今までに培われた歴史的経緯や文化があり、これらの地域特性や資源を尊重して策定しました。